一般質問通告書

受領日時　令和　６年１１月２７日　(午前)　９時５９分　　６番　氏名　石川　重光

質問項目	質問の要旨
1　多様な朝市出店の形態の紹介で関心を高める	(1) 町では、朝市出店者募集のチラシを配布し、全町に出店の呼びかけをしている。もっと朝市に関心を持ってもらうために、朝市に個人で出店したいとする農家の方やグループで出店したいという方、また、ボランティアで体験出店したい人など、色々な人の構成で出店をする多様な朝市出店者の形態を町から発信紹介することによって、より一層朝市に関心を持ってもらえるのではないか。 町が広告や広報を積極的に活用し、朝市への関心を高めるべき。
2　全国朝市サミット開催に向けた取り組みは	(1)全国朝市サミットが来年当町を会場に開催される。北は北海道から南は九州まで全国の１２の朝市組合で構成する協議会メンバーが一堂に会し、情報交換や課題についての話合いが行われる。１０年ぶりに当町で開催される朝市サミット、朝市出店者数が減少している中で、当町は何をテーマに据え、予算化し、朝市サミットを迎え入れるのか。
3　朝市課（仮称）や朝市プロジェクトチームの設置が必要	(1) 朝市振興にかかる専属の部署を設置し、朝市の活性化に向けた取り組みをするべきである。 新鮮で美味しい安価な野菜を提供出来るのが五城目朝市である。それを町と朝市出店者が一体となって生活朝市を守り、継続していかなければならないと考える。 そのためには、朝市出店の工夫や課題解決のための専門スタッフが必要であると考える。

4　町長５期目の任期満了を間近にして４年間の実績について	(1)４年前に行われた町長選挙の公約に　①雇用創出　②少子化対策　③移住定住促進　④地域づくりの４つを掲げている。 　５期目の任期満了を目前にして、これら４つの施策の成果をどう捉えているか。 ① 雇用創出について、「徹底して働く場を支援する」として、起業支援や新規雇用事業所支援のほか、人脈を生かし有望企業を誘致するとあったが、その実績は。 また、農地集積を図り法人化の推進や担い手確保対策の推進のほか、地域資源を活用した新商品の開発支援とあったが、その実績は。 ② 少子化対策について、「安心して生み育てることのできる環境づくりの推進」として、「出会いから子育て」ホームページの充実や乳児家庭訪問による相談事業の実施のほか子どもの保育料の完全無償化とあったが、その実績は。 ③ 移住・定住対策について、「住んで良かったと思えるまちづくりの推進」として、ごじょうめ転入ガイド作成、空き家バンク創設や移住起業者支援、移住お試し体験支援とあったが、その実績は。 ④ 地域づくりについて、「住んでよかったと実感できるまちづくりの推進」として、７地区公民館を拠点に地域がキラリと輝くまちづくりの推進や各公共施設をオンラインで結び情報共有を図るほか、介護慰労金の拡充とあったが、その実績は。 中でも重要なのは、雇用の場の創出です。企業を誘致し働く場を確保し、若年層の町外流出を防ぎ、生活の安定を図ることが必要である。